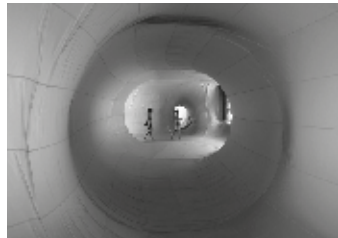


①



大友良英+青山泰知+伊藤隆之
(without records - mot ver. 2015) 撮影:丸尾隆一

②



松井紫朗(Channel I) 撮影:Volker Doehne

- ①さまざまな色や形のレコードプレーヤーが並んだ作品
- ②ガラスのピラミッドのために設計された風船状の作品が登場

※写真はすべてイメージ

大地の彫刻・モエレ沼公園で 現代の芸術家が躍動

園内にあるガラスのピラミッドでは、ゲストディレクターの大友良英氏らによる100台以上の古いレコードプレーヤーが出す音の重なりや響きを聞く作品(写真①)や、松井紫朗氏によるテント素材でできた巨大な風船の中を歩く作品(写真②)などを展示。いつもと全く違う館内でアートを体感しながら、彫刻作品でもある公園も楽しんでくださいね。



みやい かずみ
宮井 和美さん

市内在住の学芸員。
モエレ沼公園で展開する企画を担当

こちらも注目!

成層圏に飛ばした小さな機械が、温度などの宇宙の環境を反映して送り返す音のデータを再生する企画を進行中。開催期間中は実際の音や動画を交えて展示を行います。

企画メンバーにインタビュー!

この夏開幕! 札幌国際芸術祭

開催期間
8/6日▶
10/1日

5/17(水)から
前売り券を発売します

開催期間中、芸術の森やモエレ沼公園などの有料会場に何度でも入ることができる入場券です。

※一部会場を除く

前売り券

一般1,300円
高校生・大学生700円

5/31(水)までは
一般券がさらに
100円引き!

発売場所

市内のプレイガイド、道内イオン、イオンスーパーセンター各店舗

既存のジャンルにとらわれないアートに触れられる祭典・札幌国際芸術祭2017の開幕まで100日を切りました。ここでは、芸術祭の見どころの一部を、各企画を中心となって進める方の声を通して、一足先に紹介します。

詳細 国際芸術祭担当 ☎211-2314

街を鮮やかに一変させる 「大風呂敷プロジェクト」



きの てつ や
木野 哲也さん

大風呂敷の制作などの企画に携わる

皆さんから集めた布で色とりどりの風呂敷を作り、開催期間中、各所に飾ります。ひとりひとりが作った風呂敷を縫い合わせて、巨大な1枚になった光景は感動しますよ。都心には風呂敷作りができる会場を開設中。ぜひ、気軽にお越しください。



撮影:小牧寿里

▶この風呂敷で10m四方。100m四方を目指して制作中!

大風呂敷の制作会場や日時の詳細は20頁をご覧ください

街の発展のシンボル・ 市電を劇場に変える



うるし たか ひろ
漆 崇博さん

市電を使った企画のほか、資料館での企画も担当する

市電の新たな可能性を考える企画の一つとして、9/23(祝)、24(日)にアーティスト・指輪ホテルによる演劇を車内で上演します。市電の動く音、車窓からの景色を取り入れた演出を楽しんでほしいですね。



撮影:詫間のり子

◀公募で集まった市民が役者として出演

このほか、10頁や21頁、ホームページ(siaf.jp)でも芸術祭のお知らせを掲載しています